

## プロジェクト完成式



Colaboración del  
Pueblo Japonés

2018年11月22日

11月22日、ハバナ県ハバナ・デル・エステ市アラマル・エステ地区にて、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ハバナ県アラマル・エステ地区リサイクル事業促進のための機材整備計画」の完成式が行われました。式典には、大野正義臨時代理大使が出席し、被供与団体であるオックスファム・キューバ事務所ジェローム・ファウレ代表のほか、ビクトル・カラ ハバナ・デル・エステ市人民権力議会議長、マルガリータ・ウーゴ アラマル・エステ区議会議長兼全国人民権力議会議員、アレクサンデル・チャロン ハバナ・デル・エステ市公共サービス局局長らが参加しました。



ハバナ・デル・エステ市に供与された日本製ごみ収集車

廃棄物の処理は、世界全体において取り組むべき重要な課題のひとつです。環境汚染は、公衆衛生や住民の健康・生活の質に影響を及ぼすだけでなく、気候変動問題にも直結しており、特に脆弱性の高い途上国においては、環境保全への取り組みが急務となっています。

本プロジェクトでは、国際 NGO オックスファム・キューバに 130,138 ユーロを供与し、ハバナ県ハバナ・デル・エステ市アラマル・エステ地区に、ゴミ圧縮機・プラスチック粉碎機などのリサイクル機材のほか、日本製ごみ収集車を 1 台供与しました。このごみ収集車は、社団法人日本外交協会を通じ、日本で使われていた中古の車両を整備したものです。また、地域住民に対して、ごみの分別・リサイクル及び環境保全に関する啓発活動が実施されました。

本件を通して、リサイクルを通じたゴミの廃棄量軽減と、アラマル・エステ地区の衛生環境の改善に寄与しました。



大野臨時代理大使による挨拶



リサイクルセンターの様子

案件概要:

**案件名:**「ハバナ県ハバナ・デル・エステ市アラマル・エステ地区リサイクル事業促進のための機材整備計画」

**供与金額:**130,138 ユーロ

**被供与団体:**オックスファム・キューバ

**概要:**ハバナ県ハバナ・デル・エステ市人民権力議会・公共サービス局にパッカー車 1 台及びリサイクル機材を供与し、同市アラマル・エステ地区ミクロ・ディエス地域にて資源ごみのリサイクルを行うとともに同地域の衛生環境改善に資する

**プロジェクト・サイト**

ハバナ県ハバナ・デル・エステ市アラマル・エステ地区



**Colaboración del  
Pueblo Japonés**

在キューバ日本国大使館

開発協力班

Tel: (+53) 7204-3355, 7204-8904

[cooperacioneconomica@cuba@hv.mofa.go.jp](mailto:cooperacioneconomica@cuba@hv.mofa.go.jp)